

「県民フォーラム等における県民意見の取りまとめについて」（仮称）
県民会議補正版（案）について

○ 経緯

第 36 回県民会議（H28.5.17 開催）にて、コミュニケーションチーム（以下「チーム」という。）が報告した「県民意見の重要意見と分析結果報告書」（以下「資料」という。）については、「チームがこれまでの意見を集約したことについては、評価できるものであり成果として受けとめるべきであるが、分析の結果が県民意見と必ずしも結びつかない」「県民会議の総意とするには精査が必要である」「一部の県民の意見なのに一般県民全員の意見のように表記されている」などの意見があったため、現在、座長預かりとなっている。

そこで、座長と調整の上、下記のとおり資料を補正・要約した「県民意見とりまとめ」県民会議補正版（案）を作成した。

この「県民会議補正版」（案）について、県民会議委員全員へ意見を求めた上で整理を行い、点検結果報告書にチームの活動報告として要点を掲載することとしたい。

○ 補正の考え方

1 意見の整理の方法について

資料「〔1〕分析にあたって－経緯と方法」から意見の整理方法について要約した。

2 意見の分類等について

資料「〔2〕意見の分類とその分析－10 項目に分類」より、意見の分類を要約し、3人以上が選択した意見を別表として掲載することとした。

3 まとめについて

資料「〔3〕分析結果・まとめ－県民の求めることをどう受け止め、実現するか」の 2、3 から、県民意見をどう取り扱うべきであるかといったチームの意見を要約した。

4、5 については、客観的に見てアンケートの内容から読み取れる表現ばかりではなく、個人的見解とも取られかねないコメントが表記されていること等から、除外する。